

令和4年8月12日

関係者のみなさまへ

心臓血管センター金沢循環器病院
病院長 池田 正寿

新型コロナウイルス感染者の判明について（第6報）

8月4日付の第1報以降、随時お知らせしておりますとおり、当院の療養病棟に従事する職員および患者さまに新型コロナ感染症の感染が判明しております。

8月11日付の第5報の段階での累計感染者数は、16名（うち職員9名、患者さま7名）でしたが、本日（12日）、さらに患者さま1名の感染が判明しました。これは、延べ65名（当該病棟の職員16名、患者さま延べ49名）に対する検査の結果、判明したものです。

この結果、当該病棟に関連した感染者の累計は、17名（うち職員9名、患者さま8名）となりました。

上記を踏まえ、当院では、当面の間の措置として救急患者さまの受入れを停止させて頂くこととしました。また、療養病棟の入院の受入れ・退院については制限を継続しております一方、外来診療については通常どおりとしております。今後、さらなる制限などが必要と認められる場合には、あらためて連絡させていただくこととします。

なお、本日は、これまで職員の感染が判明している別の2部署（8月10日付の第4報ご参照）の職員計28名にも検査を実施しましたが、全て陰性を確認しておりますので、申し添えます。

この度は、患者さまおよびそのご家族の方々並びに地域の皆様方には多大なご心配をおかけしており、大変申し訳ございません。当院としては、金沢市保健所のご指導の下、グループ病院である浅ノ川総合病院の感染対策チームのサポートも受けながら、引き続き感染防止対策の徹底や関係者への治療・経過観察等に努めて参りますので、何卒、宜しくお願い申し上げます。

以上